

校内合唱コンクールにおける新型コロナウイルス感染防止ガイドライン

宜野湾市立普天間中学校

1 はじめに

新型コロナウイルス感染防止対策のため、今年度は入学式から授業参観、地区陸上競技大会、修学旅行など沢山の行事が中止になり、子ども達の活動が制限されてきました。また、保護者のみなさまにとっても日々成長するお子さんの頑張る姿を見る機会を奪われ、楽しみが少なくなっております。おかげさまで、本校においては感染もなく子どもたちの活動範囲も広がり、日頃音楽の授業で学んでいる合唱の成果を披露する機会を設けることになりました。合唱は、学級の和を大切に、協力する心や響きあう音色を作り上げる過程で団結力を養うことのできる素晴らしい取組です。

実施につきましては、生徒・保護者・教師が三位一体となって、感染防止に留意し、最善を尽くして合唱コンクールを成功させたいと考えています。

2 感染拡大防止の基本的な考え方

- (1) 沖縄県における緊急事態宣言が出ていないこと。【10月14日現在地域（市）の感染レベルステージ2-1】
- (2) 感染防止対策が守れない場合は実施しないこと。
- (3) 日頃から防止対策の徹底を図り続けていること。
- (4) コンクール当日の観客にも本校の防止対策を理解し、協力・実践していただくこと。
- (5) 教師だけでは人員不足のためPTA役員の協力を求めること。

3 合唱コンクール実施の感染拡大防止策について

(1) 利用施設

○練習は、音楽室で換気をしマスクをしたまま合唱してきた。

○体育館では、換気を徹底し、1学年単位で発表会をする。観客もその学年に関わる保護者のみを入れ、学年が変わる毎に総入れ替えをする。出入りの動線を密にしないため、保護者は体育館1階出入口を使用。生徒は2階出入口を使用する。

(2) 日常の健康管理等の対策

毎朝の登校時に検温・マスク・手洗いを徹底する。体調の悪い時は登校を控える。

(3) 緊急時の対応

感染防止ガイドランスに則り迅速且つ適格に対応する。

4 合唱活動を行う上での留意事項

- (1) 練習：学級単位で行動し、マスクをしたまま練習する。マスクを外す際には、歌う方向を一定とし、フィジカルディスタンスを保つ。
- (2) リハーサル：体育館にて学年単位で実施。マスクを着用し、ステージに上がり整列する時に外す。歌い終えたらすぐにマスクを着用する。
- (3) 発表当日：登校時から通常の感染防止策を実行し、各教室で待機する。歌う時間になったら学年単位で体育館に移動する。鑑賞態度も評価される為、私語は慎む。
- (4) 観覧者：生徒1人に2名以内の保護者の参加とし、入館時の検温、手指の消毒、座席の配置と座席の消毒に協力していただく。学年毎に入れ替えを行う。

5 おわりに

子どもたちのより良い成長を育んでいくため、通常ではないことに理解と協力を求め、本ガイドラインに沿って実りある合唱コンクールにしていきたいと思います。